～家庭学習の手引き【５年】～

|  |
| --- |
| 　５年生では，学校から出されたか題の他に，今習っている内容の予習・復習をしたり，これまでに学習したことの中から苦手な内容を取り立てて復習することが求められます。自主学習を通して漢字や計算の力をつけ，発展的な課題にも取り組める習慣をつけましょう。 |

**☆宿題は，問題をよく読んで，ていねいにします。**

**○かならず，提出します。**

**自主学習に挑戦しよう～初めと終わりにはは・・・・**

○　学習前には，日付，「学習のめあて」を書きます。

○　答え合わせができる場合は，まちがったところを直し，なぜまちがったのか考えます。

○　学習後は，「振り返り」を書きます。

**自主学習の内容～教科の学習例～**

**〈国語〉**

１　音読（声に出して読みましょう）

 　　　○　今，学習しているところを声に出して，内容を考えながら読みます。

２　漢字の練習・意味調べ

　　　　○　習った漢字をくり返しノートに練習した後，読んだり書いたりできるか確かめま

す。

　　　　○　漢字ドリルを参考にして，「とめ」「はね」「はらい」などに注意し，筆順を意

識して，正しく書きます。

 　　　○　漢字は，「」や「短文」で使い方を練習します。

　　　　○　国語辞典を使って，意味のわからない言葉を調べる習慣をつけます。

（調べたらノートに意味を書きます）

**〈算数〉**

１　授業で学習したことの復習

　　　　○　その日に勉強した問題を，家でもう一度できるかどうか確認します。

（同じような問題でできるかどうか確かめます。）

 　　　○ 「考える算数」や「ドリル」で分かるまでくり返し学習します。

　　　　　　（答え合わせをして,なぜまちがったのか考えて直します。）

　　　２　プリントやテストを使って

　　　　○　プリントやテストの問題をもう一度といてみます。

 　　　　（まちがえた問題は，もう一度とけるか確認します。）

３　計算力のアップ

　　　　○　分数や小数などの計算が正確に速くできるように練習します。

　　　　　　（計算ドリルを使って，時間を計って速く正確にできるようにします。）

**〈社会・理科〉**

１　授業で学習したことの復習

　　　　○　教科書や資料集などをもう一度しっかり読みます。

　　　　○　ワークの問題や教科書のまとめのページを使ってノートにまとめます。

　　　　○　都道府県名や県庁所在地など，大事な内容や語句はしっかりと覚えます。

○　分からない内容や興味をもったことは，図鑑や事典，インターネットなど

を使ってくわしく調べます。

○　調べたことはノートにまとめたり，「○○新聞」などにまとめたりします。

　　　　○　ニュースに関心をもち，新聞を読みます。

**自主学習の内容～発展的な学習例～**

１　日記・作文

 　　　○　心に残った出来事にだい名をつけて，日記を書きます。

　　　　　　（習った漢字は必ず使うことを心がけます。）

* ニュースや身の回りの事がらから，それに対する自分の意見を書きます。

　　　　　　（新聞記事を使うのもよい方法です。）

* 書く内容はふだんの生活から幅広く見つけます。

　　　　　　（同じ内容が何日も続かないよう取材をします。）

* 原こう用紙の正しい使い方や長い文を書く習慣を身につけます。

※書き終わったら日記ふりかえりシートを使って反省します。

２　読書　（１日　15分以上）

* 自分が興味・関心をもった本を読みます。

（いつでも読めるように，本を一冊かりておきましょう。）

○ いろいろな種類の本を読むことを心がけます。

○ 同じ作家の本を読み広げます。

　例：宮沢賢治の本（やまなし，注文の多い料理店，銀河鉄道の夜など）

* 新聞を利用します。（社説やいろいろな特集ページに関心をもって読みます。）
* １週間に１冊以上は本を読めるようにします。

 ○　ニュースに関心をもち，新聞を読んでみるのもよいことです。

３　視写

○ 教科書の文や詩などをノートに書き写します。

○ 作文読本の文をノートに書き写します。

（同学年のれた文章から学ぶことはたくさんあります。）

* 速く正確に書きます。（時間を決めて書きます。）